

平成 26 年度 第 6 回 機械流通委員会の結果について

開催日時 平成 27 年 2 月 13 日（金）午後 2 時 00 分から

開催場所 東北遊技機商業協同組合 会議室

議事の経過の要領及び議案別議決の結果

1. 機歴事前申請システム 運用ルールについて

運用ルールの改正について検討をする。

① 事前受付の新たなルールの追加

事前申請書類の原本到着後に、下記項目のいずれかひとつでも発見した場合には、該当書類は一度取り下げていただく。取り下げた書類は、書類原本到着日を受付日とし、その日から 5 営業日目が発給となる。

対象項目は、

(1) “事前申請済み” ヘッダーの添付もれ

(2) 事前申請書類の発送もれ

(3) 当組合より受付完了の返信がなかった時等の、組合への連絡もれ

※ 事前申請した案件に対し、当組合より受付完了の返信が無かった場合、当日の午後 3 時 45 分までに組合事務局へ連絡をすること。

組合から返信が無いということは、組合事務局にて受け付けていないということになります。

※ 当日の午後 3 時 45 分までに事務局より連絡が無い案件に関しては、翌日に書類原本を送られてきても、上記(3)にのっとり一度取り下げとなってしまうので十分注意ください。

② 事前受付完了の返信方法の変更

現在、

(1) 事前申請依頼書(表紙として 1 枚)

(2) 遊技機の移動に伴う機歴連絡及び書類発給等依頼書

(3) 設置元ホールの検定通知書、保証書及び製造番号表

を、事前申請書類一式としている。

流れは、申請販社が(1)から(3)を PDF 化し、午後 3 時までに組合事務局にメールで送信し、組合は受信した物を受付としている。

組合事務局は、受領した証として申請販社に対し代表メールアドレスに確認メールを送っている。また、組合事務局は受信した(1)から(3)を

印刷し管理している。

変更の内容として、組合は受領した証として『確認のメール返信をしているが取り止める』とし、メール返信の代わりに、印刷をした(1)の事前申請依頼書に「受付日」・「発給日」を記入し、「東北遊商受付印」を押印し『FAXでの返信』連絡方法に変更するとした。

よって、開始日を2月23日(月)からとした。

2. 全商協機械流通委員会報告（2月12日開催）

① 中古機売買サイトの事業について

中古機売買サイトをやるという前提で進んでいる。早く立ち上げられれば良いが吟味をして進めている。全商協・回胴遊商と協同で立ち上げる予定ではあるが、回胴遊商が交ざらずとも全商協だけででも進めていく。

現在、ワンストップ(バリュー・クエスト)を

- (1) 全商協で買取り、運用をバリュー・クエストに任せる
- (2) バリュー・クエストからレンタルで運用する
- (3) 全商協で買取り、管理する所をバリュー・クエストでない所に委託等を検討しており、他についても模索中である。

② 遊技機包装用のビニールについて

(株)サンセイアールアンドディ「CR 牙狼 金色になれ」の梱包について、現在、風袋用ビニールは応急的な対応であり、他メーカー遊技機においても、窮屈になってきている。

現在使用しているビニールのサイズを大きくした物(縦横 6cm)及び両面テープの部分をざらざらにした物を試験的に各地区遊商で検証をした。

当組合では、機械流通委員に行っていただき不都合無しの回答であった。

また、小さな遊技機を保全措置した場合の隙間等の問題点がある為、採用の否かについては検討中である。

3. 中古遊技機流通新規取扱講習会開催に関する件

- 新規主任者実技講習会について1月度の受付は無かった。
- (有)日成仙台販売並びに(株)オラクルの2社へ対し、1月21日(水)に講習会を行い理事会にて、流通業務開始について承認された報告がされた。

- 新規加入された、①「ケーエス販売㈱」、②「アクト・ユナイテッド㈱」
③「㈱アトマス東北支社(加入予定)」の3社より、中古遊技機流通取扱の申請が2月中に上がってくるのではないかと見込まれる。
講師の人定を検討したが、出席人数が確定次第検討するとした。
また、2月度に新規取扱主任者講習会の希望申請があった場合、中古遊技新規機流通取扱講習会の同日を開催するとした。

4. 平成27年度活動事業計画及び予算計画について

平成26年度会議費(通常総会費用及び講習会等会場使用料)予算として
¥5,000,000円承認されている。

平成26年度主な支出額は、

- ① 身分証有効期限切れ対象者の実機使用による実技講習会(9月)
 - 研修講師及び試験官派遣代～1,484,010円
 - 会場費(青森・岩手・福島3会場)～280,273円の合計1,764,283円
- ② 通常総会費用～3,533,747円

①・②合計5,298,030円である。

次に、平成27年度活動事業計画及び予算計画を審議した。

委員より、会場費として通常総会費用と講習会会場使用料が一緒になっているので、切り離した形にならないかとの意見があり、総会予算報告の時に科目として、会議費は通常総会費用と講習会会場使用料が合わされていると報告していただくとした。

委員会として、来期の事業計画は身分書有効期限切れ対象者が多いため、実機使用による実技講習会の開催日を増えることも考慮し、また、他講習会開催も含め平成27年度の予算として3,000,000円(通常総会費用は別)とした。